

まよえがき

はじめに、この本を手にとつてくださり心から感謝いたします。

本を通じてあなたに出会えたご縁は運命的なものと感じております。

本を出版しておいて自分で言うのもなんですが、私は出版とは無縁の人でした。なぜなら私は、本を読まない、セミナーに行かない、テレビを観ない、ラジオを聴かないというメディアからかけ離れた生活をしているからです。

そんな私が好きなことを仕事として「Lifeワーク」を実現することができたのは、今までの人との出会いであり、体験から来る学びであり行動に他なりません。

この本を通して私の生き方が、「Lifeワーカー」を目指す方にとって大いなるサポートとなることを信じ、現実的にも「Riceワーク」から、「Lifeワーク」、そして「Lifeワーク」へと転換する方を世の中に輩出することができるという発展的な未来を私自身がすでに創作しています。

信じがたいかもしれませんが、創作する未来は必ず現実としてやってくる。今、私の中では多くの「Lifeワーカー」が活躍し発展していく未来をイメージすることができ、喜びと期待に満ちあふれております。

この本のテーマについても、深いご縁を感じています。

出版のお話をいただいた当初、テーマについては聞かされておらず、ただ編集担当の方が私のホームページのプロフィールにご興味を持っていただいたことから出版のご提案をいただきました。

出版プレゼン後、テーマが、「心と身体」だと知らされたとき、私自身とても腑に落ちました。

私は40歳で原因不明の病となり、1年間寝たきりの生活を余儀なくされた時期がありました。当時医学的な原因がまったくわからず、ただ耐えるしかなかった闘病生活の中で、この世のこととは思えないような臨死体験もしました。また、寝ているだけの空虚な時間の中、「私は一体なんのために生まれてきたのだろうか？」とたくさん問いかけをしたことで、「自分を、まったく認めていなかった自分」に大きく気づくことができたのです。病の体験から、病気や薬に関する知識が増え、健康には身体だけでなくを整えることがとても重要だということも知ることができ、寝たきりとなった1年はその後の私の人生を大きく変えるきっかけともなりました。この本の中で、私の人生においてとても大きな気づきをいただいた体験をお話しさせていただけることに、心から感謝いたします。

健康とは、「身体」、「心」、「経済」、「エネルギー」、この4つが揃って初めて言えるものだと、私は思います。しかし世の中には、経済とエネルギーが整っていない不健康な方がとても多くいると感じています。

やりたいことをするため、ほとんどの人がやりたくない仕事を生活のためにしています。「どうしてか？」とたずねると、「好きなことでは生活できないから」とほぼ全員が答えます。これは私からすると、地に足をつけていない状態です。

「地に足をつける」とは、きちんと収入を得ることです。そのためには【自分を知る】ということがキーワードとなります。

私の人生の使命は【豊かさの循環】です。これは私自身が地に足をつけて、好きなことで収入を得る「Freewalker」であり続けるとともに、自分の周りに「Freewalker」を増やしていくことです。現在展開しているさまざまな事業は、私に関わってくださる周りの大切な方々を巻き込みながら、その方たちが自分を知り地に足をつけて行動できるようサポートしていくものばかりです。そして、この本の出版も自分の使命の一環としてあるのだと思っています。

この本を通して、あなたが自分を知り地に足をつけた「Freework」を実現する一助となれば幸いです。

オープンスペース 時實順子

